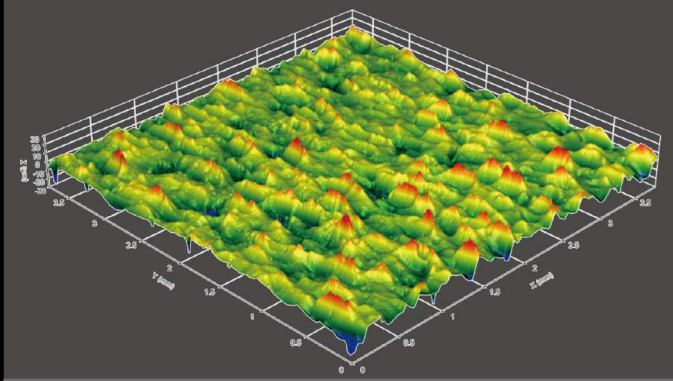


ポジテクター アール・ティー・アール スリー・ディー

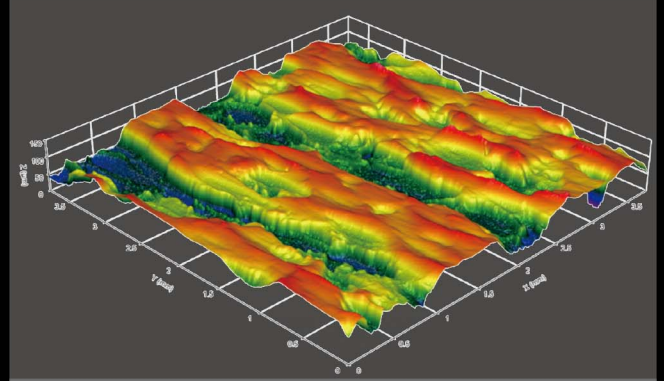
# PosiTector<sup>®</sup> RTR 3D

レプリカテープリーダー

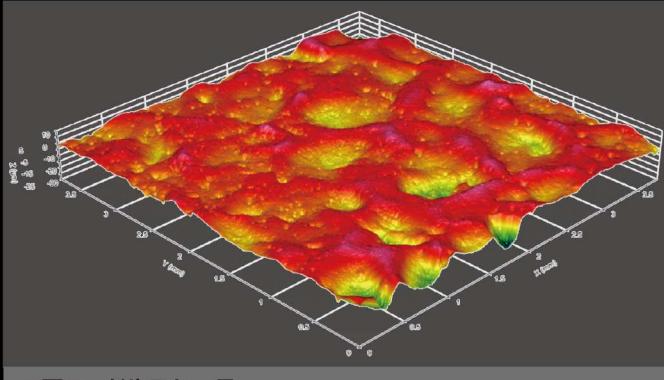
これらの3D画像は電子顕微鏡やレーザー顕微鏡などの高額検査測定器を使用して作成したものではありません



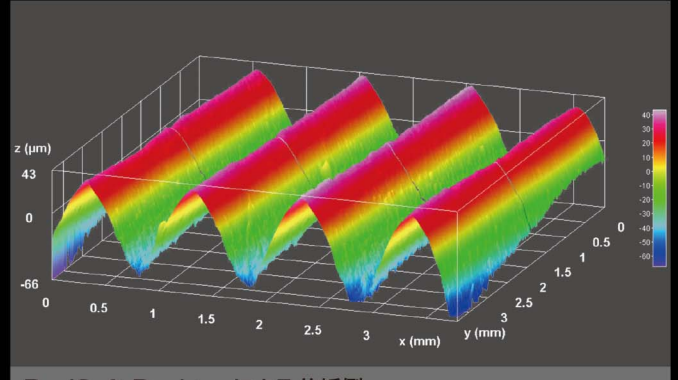
プリストルブラスター



ダストレスケレン工法 Roto Peenスケーラー



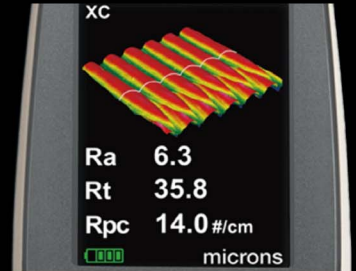
エアニードルスケーラー



PosiSoft Desktopによる分析例

## PosiTector RTRで作成しました

ブラストなどの機械加工表面をレプリカテープに転写させ、それをポジテクターRTRに読み込ませて分析!



PosiTector platform / トランスフォーマー型測定器



## モデルのご案内



**PosiTector Platform トランスフォーマー型計測器**  
 覚えることから作業者を開放します！ PosiTector本体は装着するプローブに合わせて機能を自動的に変化します。

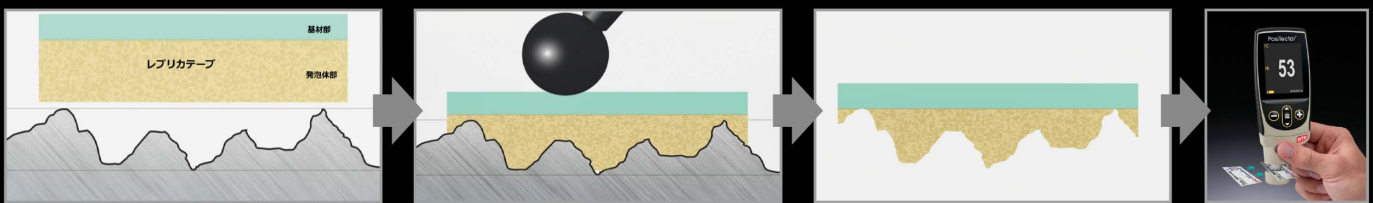


本体は1つで済みますので、いつもの感覚・感触のまま、別の機能の計測器を操作することができます。

製品名	コードNo.	代表的な機能	価格(税別)
ポジテクター本体 アドバンス	KH-BDY-ADV	25万の読取値、1000のバッチを保存&ダウンロード。グラフィック表示	¥121,000
ポジテクター本体 スタンダード	KH-BDY-STD	1000の読取値を保存&ダウンロード	¥52,800
プローブ RTR-H	KH-PRB-RTR-H	測定ピーク高さ範囲20 ~ 115 $\mu$ m、精度 $\pm$ 5 $\mu$ m	¥69,900
プローブ RTR-3D	KH-PRB-RTR-3D	測定ピーク高さ範囲20 ~ 115 $\mu$ m、精度 $\pm$ 5 $\mu$ m。各種2D・3D パラメータ	¥358,000

PosiTector RTR はISO 8503-5:2003/JIS Z0313-7に適合しています

## 測定手順



レプリカテープをプラスチック面に当てる

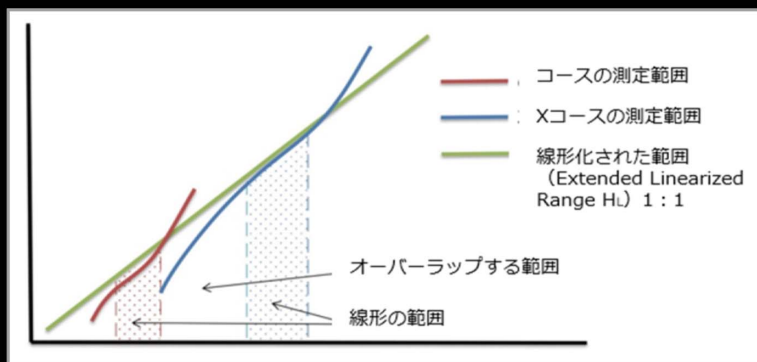
こすり棒でテープに粗面を押し当てる

粗面が転写されたテープができる

テープを分析する

※RTR-3Dではレプリカテープは光学グレード(Optical Grade)を使用してください

## 計測の手間を大幅に軽減する直線化機能



レプリカテープのコースと X コースには次の記載がされています。例えば「コース」で 38 ~ 64 $\mu$ m の測定結果になった場合には「X コース」で再度測定し、やはり同じように 38 ~ 64 $\mu$ m の測定結果になった場合にはその2つの平均値を測定結果として記載します。逆に「X コース」で 38 ~ 64 $\mu$ m の測定結果になった場合には「コース」で再度測定し、やはり同じように 38 ~ 64 $\mu$ m の測定結果になった場合に2つの平均値を測定結果として記載します。

この作業は同じ箇所をテープを変えて測定し直すためとても面倒ですが、RTR には補正機能(直線化機能)があるため、どちらか1回の測定のみで精度が得られます。

## 主な仕様

- RTR-H: 測定範囲 20 ~ 115 $\mu$ m。HL(ピーク高さ)精度  $\pm$ 5 $\mu$ m。分解能  $\pm$ 1 $\mu$ m
- RTR-3D: 測定範囲 (H)20 ~ 115 $\mu$ m, (Rt)10 ~ 115 $\mu$ m。最小粗さ(Ra)2 $\mu$ m。精度 (H) $\pm$ 5 $\mu$ m, (Rt) $\pm$ 5 $\mu$ m+5%, (Ra) $\pm$ 0.25 $\mu$ m+5%。2Dパラメータ Ra, Rq, Rp, Rv, Rt, Rz, Rpc。3Dパラメータ H, Sa, Sq, Sz, Sp, Sv, Spd

その他詳細は [www.cotec.co.jp](http://www.cotec.co.jp) などをご参照ください